



## 児童会ゴールの会 ～すてきな学校にしている子どもたちに感謝！～

19日(木)、3～6年生が交流ホールに集まり、児童会ゴールの会をしました。これまで西明寺小学校では、児童会出発式として児童会活動の始まりの会は行ってきましたが、締めくりとなる会はやったことがなく、今回が初めての経験になります。主な内容は、各委員会から今年度の活動内容の紹介や振り返り、質疑・応答、6年生から5年生への引き継ぎ、クラブ活動の報告などです。

その中で特に感心したのは質疑・応答で、それぞれの委員会に対して質問や意見のある人が挙手して自分の考えを述べ、それに対して委員会側が答える場面でした。「昼休みの本の貸し出しを忘れてほしい」「昼の放送は笑わずにまじめにやってほしい」などなど鋭い意見や要望がありました。また「読書集会がとてもよかったです。ありがとうございました」「全校かくれんぼや七夕集会がとても楽しかったです。ほかにも楽しいことを計画してほしいです」「玄関の下足箱の上に季節の花が飾ったら校舎の雰囲気明るくなると思います」などのうれしいワクワクするような感想や意見もたくさんありました。

150周年の西明寺小学校を「えがおさいこう」のすてきな学校にしてくれたのは、子どもたちなんだと改めて考えさせられました。ゴールの会ではありましたが、6年生からバトンを受け継ぐ5年生が、新しいスタートを切る会でもありました。

学校は楽しい場所、うれしいことがいっぱいのある場所であればなりません。いつの時代も変わらず受け継がれてきた子どもたちのそれらの思いをしっかりと心に入れ、これからも精一杯応援していきます。とてもいい会ができました。



## 今年度最後の授業研究会 ～4年算数 意欲的に学ぶ子どもたちに感心！

20日(金)、今年度最後の授業研究会がありました。大トリの授業者は初任者の先生で、算数の「面積の求め方」の授業でした。学習課題は「のような形の面積を求めるには？」でした。子どもたちは、既習事項である正方形や長方形の面積の求め方を生かして、形を分けたり、大きい長方形から小さい長方形を引いたりする求め方を次々に発見し、個人やペア→グループ→全体で共有していきました。熱心に、意欲的に学習に向かっている姿がすばしかったです。

教員を志望する人が少なくなる中「教師になりたい」と思いで試験を突破し、大学卒業後すぐに西明寺小学校に赴任してもうすぐ1年が過ぎようとしています。先生は、春からずっと「教師になってよかった」と言い続けています。うれしいことです。授業後の研究会では、成果として、導入での課題や見通しのもたせ方がよかったことが話題になりました。また、たくさんの考えが出された後の教師のまとめ方が課題にあげられました。この経験を生かしてますます研修に励み、よい教師を目指してほしいです。

